

取材  
de  
キャッチ

## 長行ふれあい通り愛護会 アイデアと工夫で花植えをスムーズに、そして花壇を美しく。

秋の花植えの日。道路沿いの4つの花壇と公園の花壇は、すぐに花植えができるよう、事前に花を抜いて土をほくし、肥料を混ぜて土をならすなどの事前準備がされていました。

この長行ふれあい通り愛護会の特長は、花植えをスムーズに行うためにユニークな工夫がされていること。まず、花壇のサイズに合わせた穴の空いた手作りシートを花壇に置き、花を植える場所の目印となる穴を土に掘っていきます。こうすることで、花壇全体に程よい間隔で花を植えることができるのです。次に、植える花の種類と色を決め、穴の位置に配置して、全体のバランスを眺ながら調整。道路に面した列には華やかな花を配置するなど、全体の配置が決まったら、参加者全員で一気の花苗を植えていきます。

花植えが終わると、こぼれた土などを掃き、草取り、水やりで終了。終了後にみんなで集まり、手作りのぜんざいやお漬物、コーヒーなどをいただきながらの交流も参加者にとって楽しい親睦のひとときになっています。

「清掃活動を続けることでゴミを捨てにくいきれいな環境を作り、また、周りの人も環境に気を配るようになってもらえたらうれしい」と話してくれました。



取材  
de  
キャッチ

## 宿場通り藤田 長崎街道の黒崎宿守ります。

平成19年7月7日に黒崎宿場通りの完成に合わせて、道路サポーターに登録。昔はとても美しい場所だったそうです。道路が整備され交通量が増え、便利になりましたが、ゴミや空き缶、タバコの吸殻の投げ捨てが多くなったそうです。

黒崎宿を中心に藤田商店街の方が「昔の美しさを取り戻そう」と結集し、活動を開始して今年で9年目を迎えます。

活動は、約350mの歩道のゴミを集め、「長崎街道黒崎宿案内板」が立てられているポケットパークでの草花の管理です。

ポケットパークの花壇には、アジサイやオタフクナンテン、ソフブキ等の低木類が植えられて、定期的に植込み内を手入れし、植樹樹の草花を育てています。

北川会長は「黒崎地区は、大型店舗が撤退して以前のような活気が減ってしまった」と嘆かれていましたが、道路サポーターの活動を通して、周辺の方から「昔のような美しい通り」になり、花がとても綺麗」との嬉しい言葉をもらったり、地域との交わりや、いつの間にか高齢者の見守りの場にも繋がっている、とのこと。

活動中もいろんな方が長崎街道宿場通りの一角に集まってきて、まるでサロンパークのようです。

地域の学生さんもお休みの時は一緒にお手伝いしてくれるそうです。親から子、孫へと小さな地域活動が広がっていている事を実感しました。



No.32



# 北九州市 道路を愛するみなさんを応援! 道路サポーターだより

総会特集号

## 第11回 北九州市道路サポーターの会総会開催

平成28年2月2日(火)、小倉北区のAIMビル3階D展示場において、平成27年度第11回北九州市道路サポーターの会総会が開催され、多くの方にご参加いただきました。

第1部では、岩本代表の挨拶、北橋市長の挨拶、来賓の霧北九州国道事務所長の挨拶と、幹事及び副幹事14名の紹介が行われました。その後、道路サポーター事務局から、活動・取り組み状況についての報告と、平成27年度に加入した新規4団体の紹介があり、そして、第1部の最後には、登録から10年を迎えた団体の方々への表彰が行われました。これは、北九州市道路サポーター制度が平成27年度で10周年を迎えたことを記念して設けられたもので、平成17年の発足初年度から活動を続けている25団体に、横矢建設局長より感謝状と記念品が贈られました。

第2部では、初めての試みとして、各区の7団体による活動報告がありました。各地域の団体や企業・事業所、そして若さあふれる高校生による報告もあり、それぞれに工夫をこらした活動の様子について、参加者は熱心に聞き入っていました。

活動報告の後には、記念撮影と、区毎に分かれ、幹事・副幹事を中心に活発な意見交換が行われ、第11回総会を終了しました。



参加者の記念撮影



北橋市長挨拶



岩本代表挨拶



霧北九州国道事務所長挨拶

今回は皆さんの活動地域へお邪魔するかもかもしれません…。 ●今回ご紹介した団体へのお問い合わせは、下記事務局まで。

### ホームページをご覧ください!

●北九州市道路サポーターのホームページアドレス

<http://www.road-supporter.com/>

北九州市道路サポーターのホームページは、知りたいことがすぐにわかるような構成とし、活動レポートやニュースなど、「サポーターだより」でご紹介しきれない情報や各区の認定団体さんを掲載しています。「サポーターだより」ともどもご利用ください。

新規団体をご紹介いただける方、清掃や花苗・取材などについてのご相談、お問い合わせは…

[東部事務局(門司区、小倉北区、小倉南区、戸畑区)] NPO法人 ふきの会 Tel.(093)511-6700 担当:古海  
[西部事務局(若松区、八幡東区、八幡西区)] NPO法人 西日本環境ネットワーク Tel.(093)513-2651 担当:御園

[企画] 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目16-43 NPO法人 ふきの会 Tel & Fax : (093)511-6700

[発行] 北九州市 建設局 道路部 道路計画課 Tel: (093)582-3888

平成28年3月発行

# 平成27年度 活動・取り組みの状況

道路サポーターの会事務局である北九州市建設局道路計画課喜洲課長より、平成27年度の活動、取り組み状況の報告が行われました。

## 平成27年度の取り組み

### ■幹事会・区会の開催

平成27年度は、7月と11月の2回幹事会を開催。また、平成27年8月に区会を開催。区会が出た意見を幹事会で討議しました。

### ■道路サポーターのPR

平成27年10月10日(土)・11日(日)、北九州市役所周辺広場で開催された西日本最大級の環境イベント「エコステージ2015」で、道路サポーターパネル展示やクイズラリーを実施し、参加者に道路サポーターの活動をPRしました。

### ■道守九州会議との連携

平成27年11月13日(金)・14日(土)に、柳川市の総合保健福祉センターで開催された道守九州会議交流会「みちづくしIN福岡2015」に、北九州市道路サポーターの会から10名の方が参加しました。

### ■表彰

#### 平成27年度「道路ふれあい月間国土交通大臣表彰」

道路サポーターのうちサポーターに登録して5年を経過し、表彰条件に合致した27団体が平成27年度「道路ふれあい月間国土交通大臣表彰」を受賞。加えて、北九州国道事務所長から感謝状を頂きました。

#### 平成27年度北九州市都市緑化功労者表彰

緑の保全・美化活動を5年以上行い、年間を通じた継続的な活動を行っている団体を対象とする賞で、活動の功績により花苗活動を継続して頑張っていたら3団体を受賞しました。

## 制度・仕組みの見直し

### ■区会・幹事会での検討内容

#### ●支援用具の仕組みの見直し

ポイント制によるわかりやすい仕組み、用具の追加が可能な仕組み

#### ●長期活動団体の顕彰

道路サポーターの活動が10年を超える団体を表彰

#### ●道路サポーター活動のPRの充実

のぼり作成と貸出、パンフレットの更新、活動紹介等

### ■活動しやすい用具の支援制度と表彰制度の導入(平成27年)

#### ●用具貸与の追加、ポイント制導入

- ・28年度より支援用具をポイント制で管理
- ・登録5年以上の団体は、用具の追加が可能
- ・リストに記載している団体ごとのポイント数を上限に用具の申込みが可能

#### ●長期活動団体の表彰

登録から10年目となる活動団体を総会で表彰

#### ●散水栓の夏場の支援を見直し

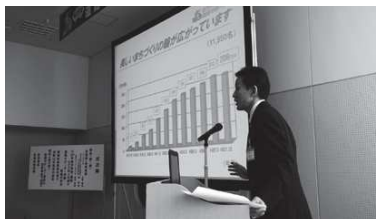
夏場4か月間の水道料金の支援を変更  
現在:基本料金のみ補助

↓  
H28年度以降 基本料金+一定従量料金(使用量20m3以下)

#### ●一輪車の貸与

下記条件を満たせば、台車の代わりに一輪車を貸与

- ・一輪車の価格が台車と同程度
- ・保管場所と責任者を記載した一輪車申込書を提出



喜洲道路計画課長の報告



総会の様子

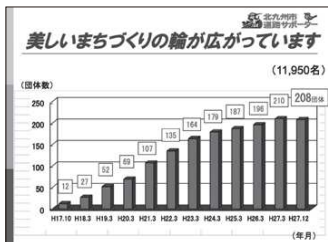


活動団体のパネル展

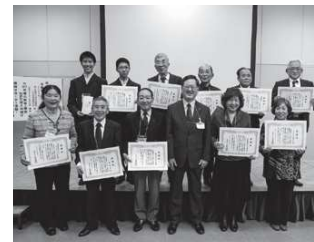
### 新規加入団体紹介 (平成27年3月～平成28年1月加入)

若松区	日本鉄塔工業(株)	小倉北区	株式会社平設計
若松区	青葉にここご緑地隊	戸畑区	北九州テクノパーク美化グループ

# 北九州市道路サポーターの会の 認定団体は、現在215団体 12,200名の皆さんが活動 を行っています。(平成28年3月現在)



※総会で使用したスライドより



表彰団体の記念撮影



活動10年団体の表彰

## 平成17年に登録した25団体が、活動10年の表彰を受賞!

日本郵便(株)門司港郵便局(門司区)	枝光北まちづくり協議会(八幡東区)	宝来橋通り振興会(小倉北区)
門司の互飛躍人会(門司区)	馬六フラーワ一会(小倉北区)	おおあざ清創の会(若松区)
長行ふれあい通り愛護会(小倉南区)	西日本シティ銀行みるくの会(小倉北区)	長尾校区まちづくり協議会(小倉南区)
桜丘市民センター ボランティアの会(小倉北区)	陣原市民センター ボランティアあじさいの会(八幡西区)	ふれあいまちづくり110番V6(門司区)
ボランティア すまいる(八幡西区)	果樹支え隊(八幡東区)	一般社団法人倫理研究所(若松区)
九州旅客鉄道(株)門司駅(門司区)	グリーン若園(小倉南区)	家庭倫理の会若松
健福会(八幡西区)	プリメール企救丘(小倉南区)	東朽網まちづくり(小倉南区)
高稜高等学校(若松区)	家庭倫理の会(八幡西区)	あるこうプロジェクト(小倉南区)
		北九州の玄関クリーンアップ協議会(小倉南区)
		スマイルタウン小倉支部
		北九州の玄関クリーンアップ協議会(小倉南区)
		朽網駅支部
		北九州の玄関クリーンアップ協議会(小倉南区)
		下曾根駅支部

## H27年・28年の幹事および副幹事

【代表】小倉北区幹事 岩本幹彦さん 【副代表】小倉南区幹事 福岡明さん

区	幹事	副幹事
門司区	門司港レトロ花の会 北里幸良さん	黄金町ビューティフルクラブ 中井黄美男さん
小倉北区	宮田町1丁目自治会 岩本幹彦さん	木町本町町内会 木谷直記さん
小倉南区	朽網校区環境美化部会 福岡明さん	長尾校区まちづくり協議会 吉本保さん
若松区	若松1区青々会 渡辺清子さん	深町桜会 花村嘉男さん
八幡東区	枝光北まちづくり協議会 芳賀文明さん	山路松尾町年長者の会 大平京子さん
八幡西区	黒崎花咲かせ隊 吉田久美子さん	黒崎宿藤田代官通り会 西山康子さん
戸畑区	さやふく環境サポーター 佐々木憲一郎さん	戸畑区老人クラブ友深会 戸成武さん

# 各区 道路サポーター 団体の活動報告

それぞれの報告に、活動のヒントがいっぱい。年代や環境は違っても、北九州のまちを愛する気持ちやボランティアとしての思いは同じです。課題や悩みを共有しながら、さらに活動しやすい道路サポーターにしていきましょう。



## 八幡東区

### NPO法人わくわーく

#### 小橋 祐子氏

地域コミュニティや障害福祉サービス事業所として、利用者や職員とで活動に取り組んでいます。活動は、毎日10時、朝のミーティング後に、事業所の周辺を利用者の方と一緒に清掃しています。清掃活動を始めて少し経ったある日、近所にお住まいのおじいさんが訪ねて来られ、被っていた帽子をぶよこんとあげて「いつもきれいにしてくれてありがとう」と言ってくださいました。突然のことで、その場にいた利用者の方も私たちも驚いたのですが、自分たちがやっていることを見てくれている方がいることに感動し、「また頑張ってください」と思いました。

清掃活動と共に、事業所前の植え込みで花植え活動も行っています。花の世話をする私たちの姿を見て、出会った方々が花の植え替えや花壇の手入れなどを手伝ってくれるようになり、良い交流の時間になっています。わくわーくの活動によって発信する情報や事柄が、誰もがここからからだの健康を保ち、地域で安心して生活できるまちづくりの一環となれるよう、活動を続けていきたいと思っています。



## 小倉北区

### 日明リサイクル工房

#### 清水 亮介氏

日明リサイクル工房とは、北九州市環境局より、缶・びん選別作業・トレイ選別作業・インゴット形成作業の受託を受けて、日明かんびん資源化センターを運営している就労継続支援A型事業所です。知的障害のある従業員が法人と雇用契約を結んで、福祉的な支援を受けながら働いています。具体的な仕事内容は、市民の皆さんが出したかん・びん・ペットボトルが流れるベルトコンベアの前で、従業員たちが手作業で選別を行っています。

社会貢献活動の一環として、昨年度から北九州市道路サポーターの会に登録し、活動を始めました。環境に対する意識の向上に職員・従業員で取り組む中、開所20周年を迎え、従業員から、「節目に新たな取り組みをしたい」という声が上がったことが、道路サポーター登録のきっかけでした。支給された竹ぼうきや火バサミ、チリトリなどの清掃用具を見て、従業員たちは道路サポーターの一員になったことを実感し嬉しそうでした。

繁忙期を除いた時期に、事業所やバス停周辺の清掃を行っていますが、今後も従業員・職員一同で積極的に取り組んでいきたいと思っています。



## 門司区

### グリーンと仲よしクラブ

#### 溝口 次男氏

生涯学習センターで行われた講座の講師と受講生が中心となって、JR門司港駅から海峡ドラマシップに向かう歩道上沿いの花壇とその周辺で活動しています。活動は月に2回、第2水曜日と第4水曜日を活動日とし、花壇の花植えや水やり、草取り、周辺の清掃などを行っています。

グリーンと仲よしクラブでは、毎年何回、何人が活動して、ゴミがどれだけあったかを把握するために、毎回の参加人数とごみ収集数を記録して年度別活動状況を作成しています。この統計によると、私たちの団体の平成22年から26年の5年間で延べ活動日数は135日。参加者数は899人。378袋のごみを収集したことになります。

この花壇は道路が高くなった場所に作られており、花壇に入れる土の量も限られているため、夏場になるとどれだけ水をやっても乾燥してしまい困っていました。平成24年8月に散水栓を設置してもらうまでは、18ℓのポリタンク7つに山水を汲んできて、みんなで手分けして散水作業をやっていました。

現在は、メンバーの高齢化が進み、活動に参加できる人数が減ってきて苦労しています。若い方に参加していただければ、現在会員を募集していますので、よろしくお願ひいたします。



## 小倉南区

### 長尾校区まちづくり協議会

#### 吉本 保氏

道路サポーターに登録したのは平成17年12月ですが、それ以前から生活安全パトロール隊による道路のゴミ拾いや河川の清掃活動などを行っていました。現在は、毎週水曜日に、長尾校区を3つのブロックに分けて、道路のゴミ拾いとパトロールを行っています。また、2つの花壇と、長尾市民センター、長尾小学校で花壇づくりもを行っています。

2つの花壇は小倉南区から八幡東区に抜ける幹線道路沿いにあり、車の通行量が多く、空き缶や菓子袋の放置が多かったのですが、花壇を作ることでも車からのゴミ捨てを抑えることができました。花壇にはいろいろな世話が必要ですが、一番大変なのは水やりです。どちらも水道がないので、近くの川から水をくみ上げて水やりしていますが、それとても重労働です。そして花壇の花植えと並行して、長尾市民センターの花植えをし、長尾小学校では子どもたちと一緒に活動しています。

活動開始から10年を経た現在、メンバーが高齢化しており、仲間を増やすために花壇近くの方に声をかけたり、まちづくり協議会の役員が新たに参加して活動の輪を広げようとしています。



## 若松区

### 高陵高等学校

#### 筒井 拓海氏 森 優斗氏

高陵高等学校は、若松区二島にある、今年で創立114年を迎える伝統のある私立学校で、平成2年4月から地域環境美化活動としてボランティア活動に取り組んでおり、平成17年からは道路サポーターとして活動しています。

活動は、学校行事のない土曜日の朝、二島駅、イオン周辺のゴミ拾いをしています。参加者は、各クラスのボランティア委員や有志の生徒、先生方で、人数は日によって違います。ゴミ拾いをしてみて気づいたのは、タバコのポイ捨てが多いこと。ファーストフードのゴミやジュースの缶、ペットボトルなどもあり、残念ながら捨てたゴミがなかった日はありません。また、年に4回、学年ごとにロングホームルームの時間に、生徒全員参加の清掃活動を行っています。

たとえ目立たなくても、意識を持ってやり続けていく。ボランティア活動は、誰かがやってくれるだろうではなく、自らやることに意味があると思っています。その活動が誰かを支え、まちの美化につながっていくと思うと、さらにやりがいはいっぱいあります。僕たちのような高校生のボランティア活動の参加者が増え、地域、北九州、そして日本全体にボランティアの輪が広がっていくことを願っています。



## 戸畑区

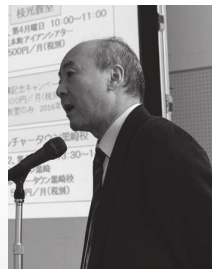
### (株)ワイズ・コンピュータ・クリエイツ

#### 古里 光治氏

ワイズ・コンピュータ・クリエイツは、2007年に設立したIT企業です。ITを活用した社会貢献を土台に、ソフトウェア開発を行っています。ITで地場企業、地域社会に貢献したいと、環境福祉委員会を社内に設置しているのですが、社員の声がきっかけで、平成21年に道路サポーターに登録しました。また、環境福祉活動として、環境首都検定応援団に登録し、社員の環境首都検定受験による環境意識の高揚に努めています。2015年は一般受験団体49団体の中で7位という、うれしい成績でした。

道路サポーターの活動場所は、会社のある戸畑区中原新町2番地から4番地。JR九州大塚から北九州テクノパークへと続く歩道橋からテクノパーク前の道路です。清掃活動で集まるゴミのベスト3は、①たばこの吸い殻②空き缶③空きパック④お菓子の空き箱。国道199号は交通量が多いため、車から捨てる人が多いようです。

全体での活動は年に4回ですが、ゴミが多い時は随時社員がゴミをとるなどの対応をしています。



## 八幡西区

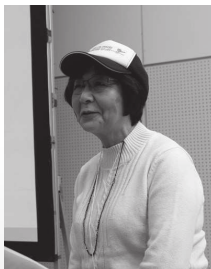
### 黒崎宿藤田代官通り会

#### 西山 康子氏

平成20年にアーケードを解体したのですが、アーケードで隠れていた各店舗の2階部分等が見えてしまい、荒廃した町並みに一変してしまいました。「きれいな町の通りには人が寄ってくる」。華やかな町になるには花植えをしてみよう!と思い、平成20年12月に道路サポーターの申請をし、活動を行っています。活動場所は、八幡西区藤田2町目の旧藤田銀天街沿いの通りです。この通りは長崎街道であることから、花を咲かせて花街道になればという思いで続けています。

花苗配布時の花植え活動に加え、毎月第2木曜日に行われる黒崎地区まち美化活動への参加、近くにある長浦公園の草取り清掃などを行っています。

現在の課題と悩みは、①メンバーの高齢化による参加人数の減少②花ポットの劣化③水やりです。花ポットとプランターの花植えであるため、土植え以上に水が必要で、水やりが一番の悩みとなっていました。区会で散水栓の夏場料金の補助金を知り、今年から水道料金の補助が受けられるようになりました。どの団体もいろいろな課題や悩みがあると思いますが、区会などで問題点について意見交換を行い、助言や新しい知恵をいただいで、花植えを頑張っていきたいと思っています。



# 区毎意見交換会

## 門司区

- ・サインボードを2箇所設置したが、増やせないか。
- ・道具を柔軟に変更してもらった。ポイント制になればもっと良くなると思う。
- ・ゴミ袋を厚く丈夫にしてもらいたい。また、区会を2回は行いたい。
- ・使いやすい台車、一輪車や二輪車が検討できないか。
- ・困っていることは、アイデアを募集するなどできればよい。
- ・区会の案内で要望を出すなど、事前に意見要望をまとめて出した方がよい。



## 小倉北区

- ・ポイント制の詳細を知りたい。
- ・活動している公園にロッカーが設置できないか。
- ・帽子が古くなっているが交換可能か。⇒順番に交換をしている。
- ・石灰を頼むと肥料の配布量は減るのか。⇒全体量は、決まっている。
- ・花苗と肥料を同時にもらっても困る。⇒肥料と花苗の配布日をずらせばよい。
- ・過去にももらった肥料を残し、次に使うなどの工夫もしている。



## 小倉南区

- ・プランターは置けないので、植樹帯の木の間に少しずつ花を植えている。
- ・草取りが大変、防草対策ができないか。
- ・草取りも体力づくりやコミュニティの場となる。
- ・肥料はもらっているが、腐葉土をもう少しほしい。
- ・要望があれば、区会を出してほしい。
- ・花が、育たない場合がある。原因を確認する方法がないか。



## 八幡東区

- ・後継者がいないので、ゴミ拾いが主体となっている。ゴミは減るが、なくなる。若い人に啓発することが必要。
- ・活動人員が減ったこともあり、楽しいことをやることで若い人を増やす活動も行っている。構成人員も若返った。
- ・年4回の活動の内、1回は小中学校に参加してもらっている。
- ・ボランティア活動自体を見ることが大事かもしれない。



## 八幡西区

- ・ポイント制は団体全体に説明できるように資料を配布してほしい。
- ・我々は、みずを入れるリヤカーを買った。便利だが、保管場所が困る。
- ・支援用具は、各団体に必要なものを対応して欲しい。
- ・道具を支給してくれるのはよいが、保管場所の問題がある。
- ・石灰などの対応は出来るのか？
- ・プランターの設置は、だめなのではないか。



## 若松区

- ・区会の意見により夏場の水道代の基準見直し、石灰の配布、一輪車の注文などが行われた。できるだけ区会に参加して欲しい。
- ・加盟団体のリストなど欲しい。
- ・区会開始時は、少ない団体数で苦労した。できれば全団体がそろって、意見交換したい。
- ・民間会社は、担当が変更するので、副担当を決めたり、変わったら変更届けを出してほしい。
- ・行政から区会に「必ず出て下さい」と強めに案内して欲しい。できれば、団体の副担当まで決めてほしい。



## 戸畑区

- ・散水栓の2つ目の設置について、面積などの規制はあるのか。
- ・雨が多いので、根腐れが多かった。(花苗が弱かった?)
- ・企業の方々が清掃活動を行っている。表彰ができないか。
- ・歩道橋の上下は、ゴミやタバコの吸い殻が多い。活動していることを知ってもらい、一緒に活動してもらうためのPRが必要では?見せ方が大事。
- ・市民のボランティアで行っていることをのぼり等でPRする。
- ・見守り隊の活動にあわせて、レジ袋と火バサミを持ち清掃を行っている。



# 団体交流掲示板



～この道では、どんな皆さんが活動しているの?～

身近なところで、いきいきと活動を継続している団体の皆さん。それぞれのちょっとした工夫やアイデアが、これからの活動のヒントになるかもしれません。

もしかしたら、こちらの団体さんって私たちのすぐ近くかもMAP

## 取材 de キャッチ

### グループホーム潮風

季節の花が入居者の心を癒し、地域との交流を育てました。

介護施設「グループホーム潮風」前に、色とりどりの花が咲き誇る花壇があります。施設に入居している方も、地域の方も、きれいな花で癒され、心を和ませているのが伝わってきます。

9月の活動日、10月の花の植え替えに備えて準備を行いました。夏場は毎日夕方から水やりをするなど大切に育ててきたのですが、今年は台風でダメになった花も多かったそうです。

花の植え替え、水やり、草取り、清掃と、3人のメンバーを中心に、体調のいい入居者さんや職員の方も活動に参加し、できる範囲で花植えなどを手伝ってもらっています。施設の職員の方から、入居者の方が散歩で花壇の横を通る時、「これ、わたし植えた花なんよ」とうれしそうに話していると聞くと、活動を続けてよかったと改めて実感するのだそうです。

みんなに喜んでもらうために始めたボランティア活動で、入所者の方の心が癒され、道路サポーターと施設の絆が生まれ、地域の方との交流に育っていきました。



## 取材 de キャッチ

### 高坊2丁目南町内会

利用させてもらっている道路だから、感謝の気持ちでいつでもキレイに。

秋晴れの日曜日、子どもを含む家族連れなど、町内の方が参加して清掃活動を行い、ゴミ拾いや草取りなどに汗を流しました。

地道な活動によって、道路に捨てられたタバコの吸い殻やゴミなどは以前よりも減ってきましたが、困っているのが犬のフン問題です。飼い主のモラルに訴える看板も設置していますが、効果がありません。竹酢液を散布しても、数日後にはまたフンがあります。ずっと竹酢液を使用し続けるには費用もかかるため、頭を抱えているのが現状です。「犬のフンについては、市でも社会問題として取り上げてほしい」と切実な悩みを話してくれました。

以前、いつもタバコの吸い殻やカップ酒の容器などが捨てられている場所がありましたが、発想を変え、雑草を刈り取ってきれいになると、ゴミのポイ捨てや放置がなくなりました。この経験から、「できるだけ多くの方に協力してもらい、ゴミを捨てることばばかれるようなきれいな地域にしていきたい」。それを目標に地域ぐるみで活動を継続しています。

